

「日本応用動物昆虫学会誌」第41巻3号の内容紹介
(1997年8月発行)

原 著

山本晴彦・本田善之・早川誠而・大方保祐：コブノメイガに食害を受けた イネ葉身の光合成・呼吸特性	115
藤山静雄：ドウガネブイブイの生活環，異なる標高環境下での その適応に関する実験的検討	121
安原昭江・桃井節也：マイマイヒラタヒメバチの光周反応と生活環	133
石谷栄次・後藤忠男・川崎隆志：ツクリタケを加害するクロバネキノコバエ 成虫に対する光誘引粘着トラップの考案とその誘引性	141
横田仁子・安永智佐・河原畑勇・早坂昭二・津田勝男：数種鱗翅目昆虫 培養細胞系における微胞子虫 <i>Nosema mesnili</i> NM-HC-A8801 株の感染・ 増殖および持続感染系の樹立	147
片山英助：スミスハキリバチの営巣習性	153
短 報	
西東 力・小澤朗人・池田二三高：ハモグリバエの寄生蜂 <i>Hemiptarsenus varicornis</i> の発育期間	161
安藤幸夫：水稻のツマグロヨコバイ抵抗性と口針鞘到達部位及び篩管液中の アミノ酸の関係について	163
Applied Entomology and Zoology Vol. 32, No. 3 内容紹介	166
会 報	169
時 報	182
新刊紹介	184
日本応用動物昆虫学会機関誌投稿規程	末尾
第42回日本応用動物昆虫学会大会のご案内	末尾